

報道関係各位

2020年11月20日

公益財団法人 国際高等研究所

**国際高等研究所基幹プログラムの報告書の発刊のお知らせ**

公益財団法人国際高等研究所（京都府木津川市、理事長 森詳介、所長 松本紘）は、「人類の未来と幸福のために何を研究するかを研究する」ことを基本理念として1984年の創立以来、「持続可能な社会」の実現に向け、人類が直面する諸課題に対して、人々の生活と密接に関わりながら、これからの学術研究や社会に適する方向、視点を考え、打ち出していくことを目指して研究をすすめています。

この度、2018年度から2020年度まで実施した基幹プログラムの報告書を下記のとおり発刊いたしましたのでお知らせいたします。

記

**基幹プログラム報告書 概要****「第4次産業革命への適応～社会経済システムの再編成～」 (2020年9月発刊)**

第4次産業革命とは何か。第4次産業革命にともない社会はどのように変化し、何を課題として抱えているのか。メディア、法律、イノベーション、経済学、労働、競争政策、産業構造における変容を経済学や法学の観点から論じます。

研究代表者：佐和 隆光 国際高等研究所副所長、京都大学名誉教授

**「教育システム輸出入拠点の形成～国際教育都市『けいはんな』の可能性を探る」 (2020年9月発刊)**

諸外国の教育制度やオフショア・オンショアスクールの世界的動向を踏まえ、教育システム輸出入拠点の形成に向けた課題や視点を考えると共に、国際教育都市としての「けいはんな」の可能性を探ります。

研究代表者：高見 茂 国際高等研究所副所長、京都光華女子大学学長  
京都大学学際融合教育研究推進センター特任教授

**「SDGs とコロナパンデミックの時代における科学技術のあり方を考える」 (2020年10月発刊)**

近代科学技術の何を残し、何を变えるのか。SDGs時代の科学技術のあり方とその方法や仕組みを問い直し、コロナパンデミックに遭遇した現実を前に科学技術と科学者技術者のあり様について根本から考えた報告です。

研究代表者：有本 建男 国際高等研究所副所長、政策研究大学院大学客員教授  
科学技術振興機構研究開発戦略センター上席フェロー

**報告書 (PDF) は国際高等研究所のウェブページよりご覧いただけます！**

冊子版を御希望の方には郵送させていただきますので、担当までお知らせください。

なお、各レポートの英語版 (PDF) 報告書につきましては、2021年3月末頃に発刊を予定しています。

(本プレスリリースとお知らせに関するお問い合わせ先) 公益財団法人国際高等研究所 森口 有加里  
〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地 ホームページ: <http://www.ias.or.jp/>  
TEL: 0774-73-4000 / FAX 0774-73-4005 / E-mail: [kouhou@ias.or.jp](mailto:kouhou@ias.or.jp)

## 《お知らせ》

### 京都スマートシティエキスポ 2020 にて 国際高等研究所パネルセッションならびに高等研セミナーを開催しました。

「安寧で持続的な未来を創る地域と産業 ～「超快適」スマート社会の創出～」をメインテーマとして、2020年10月27日(火)10月28日(水) (オンデマンド開催 11月1日～12月31日)に開催された『京都スマートシティエキスポ 2020』にて、国際高等研究所は、以下のイベントについて企画・主催・後援をいたしました。

#### オンデマンド開催 11月1日(日)～12月31日(木)

※京都スマートシティエキスポ運営協議会のホームページよりお入りください。

#### ■京都スマートシティエキスポ 2020 特別企画 (京都府主催、2020年10月27日開催)

##### 「知の巨人 国際会議」ニューノーマル時代の人類へ

コーディネーター：松本 紘 国際高等研究所 所長

パネリスト：磯田道史氏、小安重夫氏、孫泰蔵氏、松岡正剛氏

※11月1日よりオンデマンド配信を開始しています。

#### ■京都スマートシティエキスポ 2020 特別企画 (2020年10月28日開催)

##### 国際高等研究所パネルセッション

##### 「世界に発信する日本の文化力 ～ニューノーマル時代の基盤構築に向けて～」

##### 「日本文化創出を考える」研究会

研究代表者：西本 清一 京都高度技術研究所 理事長、京都市産業技術研究所 理事長、京都大学 名誉教授

※11月1日よりオンデマンド配信を開始しています。

#### ■京都スマートシティエキスポ 2020 特別企画/高等研セミナー

##### 「国際高等研究所が取り組む Covit-19 のニューノーマル時代への提言」

コーディネーター：国際高等研究所 所長 松本 紘

##### ○高等研セミナー1

テーマ「SDGs とコロナパンデミックの時代における科学技術のあり方を考える」

有本 建男 国際高等研究所 副所長

テーマ「ポスト・コロナ禍における時代と社会を展望する-コロナ禍が加速する第4次産業革命-」

佐和 隆光 国際高等研究所 副所長

テーマ「ヘルスリテラシーの向上とけいはんな学研都市の振興-ポスト・コロナ社会の健康・長寿を目指して-」

高見 茂 国際高等研究所 副所長

※12月中旬(予定)よりオンデマンド配信予定

##### ○高等研セミナー2

ファシリテーター：駒井 章治 国際高等研究所 客員研究員、東京国際工科専門職大学 教授

宮野 公樹 国際高等研究所 客員研究員

京都大学 学際融合教育研究推進センター 准教授

若手・中堅研究者で構成される「きづ会議\*」メンバーと松本所長による討論

\*「きづ会議(集合知ネットワーク構築プロジェクト)」は2018年度より開始した国際高等研究所研究プロジェクトです。

※12月中旬(予定)よりオンデマンド配信予定。